

# 徳島県報

発行者 徳島県

発行所 徳島県企画総務部

総務監察課法制文書室

# 定期第771号 令和6年12月6日発行

目 次

【告示】		
番号	表	担当課名
5 7 2	指定公金事務取扱者に公金事務を委託した 件	動物愛護管理センタ -
5 7 3	指定居宅サービス事業の廃止について届出 があった件	長寿いきがい課
5 7 4	指定介護予防サービス事業の廃止について 届出があった件	同
5 7 5	土地改良区の定款の変更を認可した件	農山漁村振興課
5 7 6	換地計画を定めた件	同
5 7 7	県営土地改良事業の工事が完了した件	同
5 7 8	地籍調査の成果を認証した件	同
5 7 9	保安林予定森林に関する通知を受けた件	森林土木・保全課
5 8 0	同	同
5 8 1	解除予定保安林を告示する件	同
5 8 2	保安林の指定施業要件を変更する予定にし た件	同
5 8 3	同	同
5 8 4	道路の区域を変更する件	高規格道路課
5 8 5	同	同

【告示】 番 号 表 題 担当課名 5 8 6 同 同 道路の供用を開始する件 5 8 7 同 宅地建物取引業法の規定に基づく公開によ 5 8 8 住宅課 る聴聞を行う件 建築指導室 589 河川法の規定により工作物を保管した件 河川政策課 【病院局告示】

番 号 担当課名

9 特定調達契約について総合評価落札方式ー 般競争入札に付する件

## 【公安委員会規則】

17 銃砲刀剣類所持等取締法施行細則及び個人 情報の保護に関する法律の施行に関する細 則の一部を改正する規則

# 【警察本部告示】

番 号 表 担当課名

6 個人情報の保護に関する法律の施行に関す る規程の一部を改正する規程

次のとおり指定公金事務取扱者に公金事務を委託した。(地方自治法(昭和二十二年法律第六十七号)第二百四十三条の二第一項の規定により、徳島県告示第五百七十二号)

令和六年十二月六日

徳島県知事 後

藤 田

正

純

学支援機構	名称
1 四番地	所在地住所又は事務所の
	委託した公金事務
月八日	指定年月日
令和六年十	委託年月日

徳島県告示第五百七十三号

介護保険法(平成九年法律第百二十三号)第七十五条第二項の規定により、指定居宅サービス事業の廃止について、次のとおり届出

があった。

令和六年十二月六日

徳島県知事 後藤田 正 純

クレド合同会社	名	指
会社	称	居宅
番地の一三	所	定居宅サービス事業者
二野本   町	在	事
六丁目二〇	地	者
番地の一三 ーション 徳島徳島市吉野本町六丁目二〇 クレド訪問看護ステ	名	指定
徳島	称	指定居宅サービス事業を行う事業
〇二号 ではまず でいまり でんこう こう まま でき でき でき でいま しょう しょう いいき いいい はい いいい いいい いいい いいいい いいいい いいいい	所	こス事業を
l 野 モ 本 リ 町	在	行う事
S t 目	地	業所
— 五		
訪 問 看 護	種	サービスの
	類	ô
二十四日	の 受	廃止の
九 月	理日	止の届出
二十日 二十月	年 月 日	廃
牛   +   月	日	止

令和六年十二月六日おり届出があった。 介護保険法(平成九年法律第百二十三号)第百十五条の五第二項の規定により、指定介護予防サービス事業の廃止について、次のと徳島県告示第五百七十四号

徳島県知事 後 藤田 正 純

名	指定
称	介護予
所	定介護予防サービス事業
在	ビス
地	事業者
名	指
称	指定介護予防サービス事業を行う事業
所	- ビス事業を
在	を行う事
地	業所
種	サービスの
類	ろの
の 受	廃 止 の 届
理 日	届出
年 月	廃
日	止
	称     所     在     地     名     称     所     在     地     種     類     の受理日

良区の定款の変更を認可したので、同条第三項の規定により次のとおり公告する。土地改良法(昭和二十四年法律第百九十五号)第三十条第二項の規定に基づき、徳島県告示第五百七十五号 土地改

令和六年十二月六日

吉野川下流域土地改良区	板野郡上板町	土地改良区の事務所の所在地及び名称	徳島県知事
	令和六年十一月十五日	認可年月日	後藤田 正 純

五項の規定により次のとおり公告し、換地計画書の写しを縦覧に供する。営土地改良事業の換地計画を定めたので、同条第四項において準用する同法第八十七条第土地改良法(昭和二十四年法律第百九十五号)第八十九条の二第一項の規定に基づき県徳島県告示第五百七十六号

令和六年十二月六日

	沼田地区	地区名	
令和七年一月二十日まで	令和六年十二月十三日から	縦覧期間	徳島県知事
	美馬市役所	縦覧場所	後藤田 正 純

十四年法律第百九十五号)第百十三条の三第三項の規定により公告する。次の者の申請に係る徳島県営土地改良事業の工事が完了したので、土地徳島県告示第五百七十七号 土地改良法 (昭和二

令和六年十二月六日

	同		同		同		同		同	宮田茂ほか十五名	番地一	三好郡東みよし町足代三 二四	申請人の住所及び氏名	
柳沢工区	同	昼間二号工区	同	足代四号工区	同	足代二号工区	同	昼間一号工区	同		足代一号工区	三好地区	地区名	
整備	農業集落道		同		同		同		同			農道整備	事業名	徳島県知事
	令和五年十一月二十日		令和四年一月二十七日		令和三年十月十四日		平成二十五年二月二十二日		平成二十二年二月四日			平成二十年三月三十一日	工事の完了年月日	後藤田 正 純

徳島県告示第五百七十八号

及び東みよし町長から認証の請求のあった地籍調査の成果については、 により次のとおり認証した。 国土調査法(昭和二十六年法律第百八十号)第十九条第一項の規定に基づき、 同条第二項の規定 美波町長

令和六年十二月六日

徳島県知事 後 藤  $\blacksquare$ 正 純

# 美波町に係る地籍調査

(-)調査を行った者の名称

美波町

 $(\Box)$ 調査を行った時期

令和二年度から令和四年度まで

 $(\equiv)$ 成果の名称

美波町木岐の一部の地籍図及び地籍簿 (木岐一・二地区)

(四) 調査を行った地域

海部郡美波町木岐の一部 (木岐一地区及び木岐二地区)

(五) 認証年月日

令和六年十一月二十六日

2 (<del>-</del>) 調査を行った者の名称

美波町

 $(\Box)$ 調査を行った時期

令和元年度から令和三年度まで

 $(\equiv)$ 

成果の名称

美波町東由岐の一部の地籍図及び地籍簿 (東由岐三地区)

(四) 調査を行った地域

海部郡美波町東由岐の一部 (東由岐三地区)

(五) 認証年月日

令和六年十一月二十六日

(—) 東みよし町に係る地籍調査 調査を行った者の名称

東みよし町

 $(\Box)$ 調査を行った時期

令和四年度及び令和五年度

 $(\equiv)$ 成果の名称

東みよし町昼間の 部の地籍図及び地籍簿 (前山四地区)

(四) 調査を行った地域

三好郡東みよし町昼間の一部 (前山四地区)

(五) 認証年月日

令和六年十一月二十六日

2 (<del>-</del>) 調査を行った者の名称

 $(\underline{\hspace{1cm}})$ 調査を行った時期

令和四年度及び令和五年度

 $(\equiv)$ 成果の名称

東みよし町毛田の 部の地籍図及び地籍簿 (毛田十四地区)

(四) 調査を行った地域

三好郡東みよし町毛田の一部 (毛田十四地区)

(五) 認証年月日

令和六年十一月二十六日

3 (<del>--</del>) 調査を行った者の名称

東みよし町

(二) 調査を行った時期

令和四年度及び令和五年度

 $\equiv$ 成果の名称

調査を行った地域東みよし町毛田の一

部の地籍図及び地籍簿 (毛田十五地区)

(四)

三好郡東みよし町毛田の一部 (毛田十五地区)

(五) 認証年月日

令和六年十一月二十六日

徳島県告示第五百七十九号

保安林に指定する予定の通知を受けたので、 ように告示する。 農林水産大臣から森林法(昭和二十六年法律第二百四十九号)第二十九条の規定による 同法第三十条の規定により、 その内容を次の

令和六年十二月六日

徳島県知事 後藤田 正 純

| 保安林予定森林の所在場所

美馬市穴吹町口山字調子野二七四、六四八の一

二指定の目的

土砂の流出の防備

一指定施業要件

・ 立木の伐採の方法

1 次の森林については、主伐は、択伐による。

字調子野二七四(次の図に示す部分に限る。)

3 2 主伐として伐採をすることができる立木は、 その他の森林については、主伐に係る伐採種を定めない。 当該立木の所在する市町村に係る市

町村森林整備計画で定める標準伐期齢以上のものとする。

4 間伐に係る森林は、次のとおりとする。

**) 立木の伐採の限度並びに植栽の方法・期間及び樹種** 

次のとおりとする。

部森林土木・保全課及び美馬市役所に備え置いて縦覧に供する。 (「次の図」及び「次のとおり」は、 省略し、 その図面及び関係書類を徳島県農林水産

徳島県告示第五百八十号

保安林に指定する予定の通知を受けたので、 ように告示する。 農林水産大臣から森林法(昭和二十六年法律第二百四十九号)第二十九条の規定による 同法第三十条の規定により、 その内容を次の

令和六年十二月六日

徳島県知事 後 藤 田 正 純

| 保安林予定森林の所在場所

吉野川市美郷字栩谷二二、二八

二 指定の目的

土砂の流出の防備

一 指定施業要件

・ 立木の伐採の方法

次の森林については、 主伐は、 択伐による。

字栩谷二二・二八(以上二筆について次の図に示す部分に限る。

- 2 その他の森林については、主伐に係る伐採種を定めない。
- 3 町村森林整備計画で定める標準伐期齢以上のものとする。 主伐として伐採をすることができる立木は、 当該立木の所在する市町村に係る市
- 4 間伐に係る森林は、次のとおりとする。
- 立木の伐採の限度並びに植栽の方法・期間及び樹種

次のとおりとする。

部森林土木・保全課及び吉野川市役所に備え置いて縦覧に供する。 (「次の図」及び「次のとおり」は、 省略し、 その図面及び関係書類を徳島県農林水産

# 徳島県告示第五百八十一号

第三十条の二第一項の規定により、次のように告示する。 次の保安林を解除予定保安林にしたから、森林法(昭和二十六年法律第二百四十九号)

令和六年十二月六日

徳島県知事 後 藤 田 正

純

海部郡牟岐町大字中村字清水一六〇の一一解除に係る保安林の所在場所

解除の理由水源の涵養保安林として指定された目的

 $\equiv$ 

指定理由の消滅

徳島県告示第五百八十二号

百四十九号)第三十三条の三において準用する同法第三十条の二第一項の規定により、 のように告示する。 次の保安林の指定施業要件を変更する予定にしたから、 森林法(昭和二十六年法律第二

令和六年十二月六日

徳島県知事 後藤田 正 純

一 指定施業要件の変更に係る保安林の所在場所

字玉笠八六の三九、八六の六六、 海部郡海陽町神野字神野前下七七の三、相川字中野二〇六の二、 八六の七〇、 八六の七一 小川字椋野々一六、

二 保安林として指定された目的

土砂の流出の防備

三 変更後の指定施業要件

立木の伐採の方法

字椋野々一六(次の図に示す部分に限る。)1 次の森林については、主伐は、択伐による。

2 その他の森林については、主伐に係る伐採種を定めない。

3 町村森林整備計画で定める標準伐期齢以上のものとする。 主伐として伐採をすることができる立木は、 当該立木の所在する市町村に係る市

4 間伐に係る森林は、次のとおりとする。

」立木の伐採の限度

次のとおりとする。

部森林土木・保全課及び海陽町役場に備え置いて縦覧に供する。 (「次の図」及び「次のとおり」は、 省略し、 その図面及び関係書類を徳島県農林水産

徳島県告示第五百八十三号

百四十九号)第三十三条の三において準用する同法第三十条の二第一項の規定により、 のように告示する。 次の保安林の指定施業要件を変更する予定にしたから、 森林法(昭和二十六年法律第二

令和六年十二月六日

徳島県知事 後 藤 田 正 純

一 指定施業要件の変更に係る保安林の所在場所

勝浦郡上勝町大字正木字西槻地八三、 大字福原字月ヶ谷三三の一

二 保安林として指定された目的

土砂の流出の防備

二 変更後の指定施業要件

・ 立木の伐採の方法

1 次の森林については、主伐は、択伐による。

大字正木字西槻地八三・一〇〇の二・大字福原字月ヶ谷三三の一 (以上三筆につ

いて次の図に示す部分に限る。)

2 その他の森林については、主伐に係る伐採種を定めない。

3 主伐として伐採をすることができる立木は、 当該立木の所在する市町村に係る市

町村森林整備計画で定める標準伐期齢以上のものとする。

4 間伐に係る森林は、次のとおりとする。

立木の伐採の限度並びに植栽の方法・期間及び樹種

次のとおりとする。

部森林土木・保全課及び上勝町役場に備え置いて縦覧に供する。 (「次の図」及び「次のとおり」は、省略し、その図面及び関係書類を徳島県農林水産

# 徳島県告示第五百八十四号

次のように変更する。 道路法(昭和二十七年法律第百八十号)第十八条第一項の規定に基づき、道路の区域を

二週間一般の縦覧に供する。 その関係図面は、徳島県東部県土整備局吉野川庁舎において、令和六年十二月六日から

令和六年十二月六日

徳島県知事 後藤田 正

純

道路の種類 県道

徳島県告示第五百八十五号

次のように変更する。 道路法(昭和二十七年法律第百八十号)第十八条第一項の規定に基づき、道路の区域を

週間一般の縦覧に供する。 その関係図面は、徳島県西部総合県民局三好庁舎において、令和六年十二月六日から二

令和六年十二月六日

徳島県知事 後藤田 正

純

# 道路の種類 県道

	番 整号 理	
	停車場 野呂内三縄	路線名
同	八番一地先まで 一番三地先から 一字の一点の一点の一点の一点の一点の一点の一点の一点の一点の一点の一点の一点の一点の	区間
新	田	の 新 別 旧
一〇・〇〜三五・七	九:了一四・八	(メートル)敷 地 の 幅 員
二 二 六		(メートル) 長

徳島県告示第五百八十六号

次のように変更する。 道路法(昭和二十七年法律第百八十号)第十八条第一項の規定に基づき、道路の区域を

週間一般の縦覧に供する。 その関係図面は、徳島県東部県土整備局徳島庁舎において、令和六年十二月六日から二

令和六年十二月六日

徳島県知事 後藤田

正

純

# 道路の種類 県道

	番 整号 理	
	転車道 鳴門徳島自	路 線 名
同	番一地先まで ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	区間
新	旧	の 新 別 旧
三、五~一〇・四		(メートル)敷 地 の 幅 員
一九二・三	一五四・二	(メートル) 長

徳島県告示第五百八十七号

用を開始する。 道路法(昭和二十七年法律第百八十号)第十八条第二項の規定に基づき、次の道路の供

週間一般の縦覧に供する。 その関係図面は、徳島県東部県土整備局徳島庁舎において、令和六年十二月六日から二

令和六年十二月六日

道路の種類 県道

徳島県知事

後 藤 田 正 純

4 0 1	番整号理
転車 車 道 島自	路線名
地先から 三七二番一地先から	区間
一 九 二 : 三	(メートル)
令和六年十二月六日	供用開始の期日

# 徳島県告示第五百八十八号

第五項の規定により、次のとおり公開の聴聞を行う。 分について、同法第六十九条第一項及び同条第二項において準用する同法第十六条の十五 宅地建物取引業法 (昭和二十七年法律第百七十六号) 第六十五条第二項の規定による処

令和六年十二月六日

徳島県知事 後 田 正 純

# 期日

令和六年十二月二十七日 (金曜日) 午前十時

# 被聴聞者

- 氏名
- 前川 富美子
- 事務所の所在地

2

免許証番号 阿南市津乃峰町西分一三七

3

4 徳島県知事(第三一一六号

免許年月日

令和三年七月二十日

# Ξ 場 所

徳島市万代町一丁目一番地 徳島県庁七階 七〇七会議室

# 徳島県告示第五百八十九号

管 河川法(昭和三十九年法律第百六十七号)第七十五条第三項の規定により工作物を除却 たの で、 同条第五項の規定により次のとおり公示する。 Ü 同条第四項の規定により当該工作物を保

令和六年十二月六日

保管した工作物

徳島県知事

後

藤田

正

純

時

# 灯油タンク燃料オイル缶 ドラム缶 缶 パ足コ レ場 り板 ト ネ 幅木 塩ビパイプ 建 枠 筋交い ガソリンタンク タイヤ クランプ バッテリー コンテナ フロート ガー ドレー 鋼製階段 ソーラー 名称又は種類 工作物の名称又は種類、 電池 ・ル支柱 形状 形状及び数量 五一二三二八七百本個個枚枚枚 八八十 八個 二 八 十 十 八 六 本 本 二十二本 六百五十本 数量 水域川吉野川水系撫養川河川区域内鳴門市大津町長江地先の一級河 工作物の放置されていた場所 同年十一月六日午後五時まで令和六年十月三十日午前十時から 工作物を除去した日時 令和六年十一月七日午前十一 工作物の保管を始めた日

保管した工作物の返還手続鳴門市鳴門町高島(小鳴門大橋下工作物の保管の場所) 資材置場

が徳島県東部県土整備局鳴門担当に申し出ること。なお、当該工作物の除却、 徳島県東部県土整備局鳴門担当に申し出ること。なお、当該工作物の除却、保管その他の措置に要した費用については、河川法第令和七年五月七日までに、当該工作物の所有者、占有者その他当該工作物について権原を有する者(以下「所有者等」という。)

七十五条第九項の規定に基づき、所有者等の負担とする。

徳島県病院局告示第九号

則(平成八年徳島県規則第二十二号)第一条に規定する特定調達契約について総合評価落いて例によることとされている徳島県の物品等又は特定役務の調達手続の特例を定める規 六十七条の六第一項の規定により次のとおり公告する。 札方式一般競争入札に付するので、 徳島県病院局財務規程(平成十七年徳島県病院局管理規程第九号)第百七条の規定にお 地方自治法施行令 (昭和二十二年政令第十六号) 第百

令和六年十二月六日

徳島県病院事業管理者 北 畑 洋

# 入札に付する事項

- 購入物品等の件名及び数量
- 生体情報モニタ及び手術部門システム 力
- 2 購入物品等の特質等
- 人札説明書による。
- 納入期限

3

令和七年八月三十一日(日曜日)

4 納入場所

入札説明書による。

- 入札に参加する者に必要な資格
- 2 五十六年徳島県告示第二十六号)第四条第一項の規定による審査により資格を有する と認められた者であること。 物品の購入等の契約に係る一般競争入札及び指名競争入札参加資格審査要綱(昭和地方自治法施行令第百六十七条の四の規定に該当しない者であること。
- 3 ない者であること。 徳島県物品購入等に係る指名停止等措置要綱に基づく指名停止等の措置を受けて
- 4 号) 第二条第二号に規定する暴力団をいう。以下同じ。) 若しくは暴力団員 (同条第 及び暴力団員と密接な関係を有する者と認められる者でないこと。 六号に規定する暴力団員をいう。以下同じ。) に該当すると認められる者又は暴力団 暴力団(暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律(平成三年法律第七十七
- Ξ 入札説明書の交付場所、契約条項を示す場所並びに入札説明書(仕様内容を除く。

及び契約条項についての問合せ先

徳島市万代町一丁目一番地

徳島県病院局経営改革課施設整備推進担当 ( 電話〇八八 六二 三九()

四 仕様内容についての問合せ先

徳島市万代町一丁目一番地

徳島県病院局経営改革課施設整備推進担当 ( 電話〇八八 六二 三九〇)

五 入札に参加する者に求められる事項等

でに2 に示した特質等の必須の要求要件に適合するものであることを証明する書類等 ( 以下 応札仕様書」という。)を、 本件入札に参加しようとする者は、 のこに掲げる提出場所へ提出しなければならない。 県の指定する様式により、 入札しようとする物品等の仕様が、 2 0 (-) なお、 )に掲げる受領期限ま 提出した応札仕様書 入札説明書

に関し県から説明を求められた場合は、 これに応じなければならない。

- 2 応札仕様書の受領期限、 提出場所及び提出方法
- 受領期限

令和六年十二月二十四日 ( 火曜日 ) 午後五時

 $(\Box)$ 提出場所

郵便番号七七〇 八五七〇

徳島市万代町一丁目一番地

徳島県病院局経営改革課施設整備推進担当

 $(\Xi)$ 

提出方法

こと。) 直接持参又は郵送(郵送による場合には、 書留郵便とし、 受領期限までに必着の

六 入札手続等

入札及び開札の日時及び場所並びに入札書の提出方法 日時

令和七年一月十六日 (木曜日)午前十一時

 $(\Box)$ 場所

徳島市万代町一丁目一 番地

徳島県病院局会議室

 $(\Xi)$ 入札書の提出方法

直接持参又は郵送(郵送による場合には、 書留郵便とし、 受領期限までに必着の

こと。)

2 郵送による場合の入札書の受領期限及び宛先

(-)受領期限

令和七年一月十五日 (水曜日) 午後五時

宛先

郵便番号七七〇 八五七〇

徳島市万代町一丁目一番地

徳島県病院局経営改革課施設整備推進担当

3 入札方法

額を加算した金額(当該金額に一円未満の端数があるときは、 百に相当する金額を入札書に記載すること。 てた金額)をもって落札とするので、入札者は、 落札決定に当たっては、 入札書に記載された金額に当該金額の百分の十に相当する 見積もった契約希望金額の百十分の その端数金額を切り捨

4 契約手続において使用する言語及び通貨

日本語及び日本国通貨

5 入札保証金及び契約保証金

6 入札の無効

 $(\Box)(-)$ 二に規定する入札に参加する者に必要な資格のない者の した入札

指定した日時までに指定した場所に到達しな 入札又は郵便入札の場合であって

書であることが確認できなかった入札 封書の表面に「生体情報モニタ及び手術部門システム 一式」と朱書がなく、

- **(Ξ**) 記名のない入札
- もっ 入札事項を表示せず、若しくはその記載事項が不明確であり、 て価格を表示しない入札 又は一定の金額を
- 同一事項に対してした二通以上の入札
- (七)(六)(五) 他人の代理人を兼ね、又は二人以上の代理をした者の入札
- その他入札に関する条件に違反した入札
- 落札者の決定方法

する。 が二人以上あるときは、 基づき算定された数値の最も高いもので落札者を決定する。 落札となるべき数値の者 納入について証明した入札者であって、予定価格の制限の範囲内で総合評価基準等に 有効な入札書を提出し、 直ちに当該入札者にくじを引かせて落札者を決定するものと かつ、五によりこの公告及び入札説明書に示した物品等の

8 契約書の作成の要否

9 その他

詳細は、 人札説明書による。

七 Summary

- Patient monitor system and Surgical department system 1 Nature and quantity of the products to be purchasedased set
- 2 Time-limit for the submission of application forms for the qualification and relevant documents
- 5:00 p.m., December 24, 2024
- ယ Date of Tender
- 11:00 a.m., January 16, 2025
- (By mail, tenders must be submitted δ 5:00 p.m., January 15, 2025)
- 4 Contact point for the notice

Management Reform Division, Prefectural Hospitals Bureau

Tokushima Prefectural Government

1-1Bandai-cho, Tokushima City, Tokushima Prefecture

Phone:088-621-3290

## 徳島県公安委員会規則第17号

銃砲刀剣類所持等取締法施行細則及び個人情報の保護に関する法律の施行に関する細則の一部を改正する規則を次のように定める。

令和6年12月6日

徳島県公安委員会委員長 岡 田 好 史 銃砲刀剣類所持等取締法施行細則及び個人情報の保護に関する法律の施行に関する 細則の一部を改正する規則

(銃砲刀剣類所持等取締法施行細則の一部改正)

第1条 銃砲刀剣類所持等取締法施行細則(平成19年徳島県公安委員会規則第19号)の一部を次のように改正する。

別記様式第24号を次のように改める。

(個人情報の保護に関する法律の施行に関する細則の一部改正)

第2条 個人情報の保護に関する法律の施行に関する細則(令和5年徳島県公安委員会規則第4号)の一部を次のように改正する。

別記様式第3号、別記様式第15号及び別記様式第23号中「健康保険被保険者証」を 削る。

附 則

この規則は、公布の日から施行する。

警	
察	
署	

生 月 古式銃砲・刀剣類発見届 警察署 御中 届出人 (発売との領係 展 見 者 (登録申請者) 氏 名 年 月 日生(歳) 発見の 編 ま 氏 名 年 月 日生(歳) 発見の 編 ま ま で ま で ま	( रह )
警察署 御中	日
展出人 (	
展出人 (	
発見者(登録申請者) <td< td=""><td>)</td></td<>	)
職職 業   民名   年 月 日生(歳)   発見 特別   年 月 日   日   日   日   日   日   日   日   日   日	
氏名     年月日生(歳)       発見物件     型の端緒       発見場所     型の端緒       発見場所       発見場所       発見場所       発見物件       展別場所       発見物件       展別場所       発見物件       展別場所       発見物件       展別の注意事項を確認してください。       古式銃砲・刀剣類登録通知書       公安委員会 殿       音録をした物件       登録をした物件       登録をした物件   登録を見書者 供用 者 性所 電話番号 本 電話番号 ・	
発見物件       発見物件       発見 日 日       発見 明 日       在 月 日       全 日本	
発見年月日     年月日       発見の端緒	
発見場所       発見の端緒       割1101:	
発見の端緒	
古式銃砲・刀剣類発見届出済証  警察署 E  発 見 者 (登録申請者)  既 業 氏 名 年 月 日生(歳)  発 見 物 件 届出年月日 年 月 日 住所確認書類:住民票・運転免許証・その他() 裏面の注意事項を確認してください。  古式銃砲・刀剣類登録通知書  公安委員会 殿  知 教育委員  登録をした物件 登録記号番号 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
<ul> <li>整察署 (登録申請者)</li> <li>発見者 (登録申請者)</li> <li>発見物件 (日本)</li> <li>展出年月日 (日本)</li> <li>(日本)</li> <li>(日本)<td></td></li></ul>	
発見者(登録申請者)     住所 電話番号       発見物件     田出年月日 年月日       届出年月日 年月日     年月日       住所確認書類: 住民票・運転免許証・その他( )       裏面の注意事項を確認してください。    T 式 銃 砲・刀剣類登録 通知書  公安委員会 殿  和教育委員  任所 電話番号  「氏名 登録をした物件 登録記号番号  「古式銃砲・刀剣類登録希望者通知書  知育委員会 殿  整察署 日本の表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表	
発見者(登録申請者)     住所電話番号       発見物件 届出年月日 年所確認書類:住民票・運転免許証・その他( 裏面の注意事項を確認してください。	п
発見者(登録申請者)     電話番号       発見物件     年月日       国出年月日     年月日日       住所確認書類:住民票・運転免許証・その他(裏面の注意事項を確認してください。     古式銃砲・刀剣類登録通知書       公安委員会 殿     知教育委員会 殿       位所     電話番号       登録とした物件       登録をした物件       登録記号番号       五式銃砲・刀剣類登録希望者通知書       知事と設定のより     第零報       発見者     佐所       電話番号     ・ ロース・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	ļΊ
R	
氏名     年月日生(歳)       発見物件       届出年月日     年月日       住所確認書類:住民票・運転免許証・その他(裏面の注意事項を確認してください。     中月日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日	
年月日生(歳)       発見物件     年月日       は所確認書類:住民票・運転免許証・その他()       古式銃砲・刀剣類登録通知書       公安委員会 殿     知教育委員       健所     電話番号       取 の	
届出年月日     年月日       住所確認書類:住民票・運転免許証・その他()     )       裏面の注意事項を確認してください。     年月       古式銃砲・刀剣類登録通知書     知有委員       登録 住所     電話番号・・・・       電話番号・・・・     事品       日式銃砲・刀剣類登録希望者通知書     年月       お育委員会殿     警察       発見者(登録申請者)     電話番号・・・・	
住所確認書類:住民票・運転免許証・その他( ) 裏面の注意事項を確認してください。	
古式銃砲・刀剣類登録通知書 公安委員会 殿 知教育委員 登録 住 所 電話番号 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	
古式銃砲・刀剣類登録通知書 公安委員会 殿 知教育委員  登録 住 所 電話番号 氏 名 登録をした物件 登録記号番号  一 古式銃砲・刀剣類登録希望者通知書  知 事 殿教育委員会 殿 警 察 署  発 見 者 住 所 電話番号	
公安委員会 殿     知教育委員       登録 住 所 電話番号     氏 名       登録をした物件     登録記号番号       お式銃砲・刀剣類登録希望者通知書       知 事 殿教育委員会 殿     警 察 電       発 見 者 (登録申請者)     住 所 電話番号	日
登録 中請者     住 所     電話番号	
登録 中請者     住 所     電話番号       氏 名       登録をした物件       登録記号番号       ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	事会
登録をした物件       登録記号番号       ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	4
登録をした物件 登録記号番号 ロー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
登録をした物件 登録記号番号	
登録記号番号       切・取・線・線・線・・・・・・・・・・	
T	
年 月 古式銃砲・刀剣類登録希望者通知書     知 事 殿 教育委員会 殿 警 察 署     発 見 者 (登録申請者)	
古式銃砲・刀剣類登録希望者通知書  知 事 殿 教育委員会 殿  警 察 署  発 見 者 住 所 (登録申請者)	日
教育委員会 殿     警 察 署       発 見 者 (登録申請者)     住 所 電話番号	н
教育委員会 殿     警 察 署       発 見 者 (住 所 (登録申請者)     電話番号	
(登録申請者)	<b>雪</b>
(登録申請者)	
発 見 物 件	
取 扱 者 係 階級 氏名 連絡先	

## 注意

- 1 表側の(1)の票に必要な事項を記入の上、発見した物件とともに、最寄りの警察署に届け出てください。
- 2 「発見場所」とは、例えば押し入れ、土蔵、倉庫の中等の場所を記入してください。
- 3 「発見の端緒」とは、例えば引っ越し、大掃除、家屋の改築等の際に発見と記入してください。
- 4 発見の状況が分かる責任ある者が発見者に代わって届出をすることも可能です。

## 注 意

- 1 この票を受領後、速やかに登録申請をしてください。 速やかに登録申請をしなかった場合は、この票があっても、銃砲刀剣類所持等取締法第3条第1項 違反(不法所持)となります。
- 2 登録の申請をする際は、この票を登録申請書に添えて差し出してください。
- 3 登録を受けないと他人に譲り渡す等のことはできません。
- 4 登録されなかった場合は、所持することができないので警察署に提出してください。
- 5 (2)の票と(3)の票とは切り離さないでください。
- 6 この票を亡失又は著しく毀損したときは、速やかに届出をした警察署に申し出てください。

上記注意事項を確認しました。 発見者名

徳島県警察本部告示第6号

個人情報の保護に関する法律の施行に関する規程の一部を改正する規程を次のように定める。

令和6年12月6日

徳島県警察本部長 堺 瑞 崇

個人情報の保護に関する法律の施行に関する規程の一部を改正する規程 個人情報の保護に関する法律の施行に関する規程(令和5年徳島県警察本部告示第1号)の一部を次のように改正する。

別記様式第3号,別記様式第15号及び別記様式第23号中「健康保険被保険者証」を削る。

附 則

この告示は,公布の日から施行する。